

1. 住民参加

➤参加とは

- ・住民参加は、行政の政策形成過程へ住民が参加すること。

➤具体例

- ・計画、条例の策定委員会（審議会）への参加。総合計画づくりの際、ワークショップの開催。

➤住民参加の目的

- ・様々な住民の意見を条例、計画へ取り入れていく。

2. 協働

➤協働とは

- ・「相互に平等な立場で協働しつつ、ある価値をもつ財やサービスを生産するための活動である」（荒木昭次郎）

➤具体例（協働事業提案制度）

・協働事業提案制度とは

市民活動団体や企業から新たな政策課題を募集し、行政と提案者がともに課題の解決に向けて事業を実施する。

・市民提案型と行政提案型

- ①市民提案型…市民から協働で実施する事業案を提案する。
- ②行政提案型…行政が市民と協働したい事業案を提案する。

・協働事業提案制度の流れ



2020年1月31日

加藤 洋平

- ・他市の例（龍ヶ崎市）
 - 芝桜によるたつこの山美観創出事業。
 - 市民団体側の提案：芝桜を植え込み、美観を創出し、新たな観光資源をつくる。
 - 都市施設課との協働：行政は、芝桜や必要経費の補助などが主な役割。実際の活動は市民活動団体、ボランティアの人を集めて実施している。